

呼気凝縮液採取装置



アールチューブ

RTube

Respiratory Research, Inc

The RTube™ exhaled breath condensate (EBC) collection system

特徴

- アールチューブは使い捨てとして設計されています。
- 独自の青い一方方向バルブは、チューブの内面上に最大の凝縮液の吸着を促し、さらに内壁についた凝縮液を集める役割をします。
- 5～7分の安静換気を行います。採取量は1分当たり0.2～0.3 mlになります。
- アールチューブはFDA承認のポリプロピレン材料を使用しています。
- ラベルがあり、名前および日付を記録する事ができます。
- 測定場所を選びません。(環境によってはフィルターを使用します)

凝縮液採取の長所

- 非侵襲で呼気中に含まれる物質をサンプル
- 5～7分の安静呼吸で採取
- 従来、採取が困難であった末梢のサンプルも凝縮
- 繰り返しの検査が可能
- 採取物質の変化を継続的にサンプル
- 投薬前後のサンプル採取



株式会社フクダ産業

千葉県流山市名都借996番地 TEL 0471-47-1622(代) FAX 0471-47-2193
ホームページ: <http://www.fukuda-sangyo.co.jp/> メールアドレス: sales-eng@fukuda-sangyo.co.jp

呼吸回路

被検者は再呼吸しません

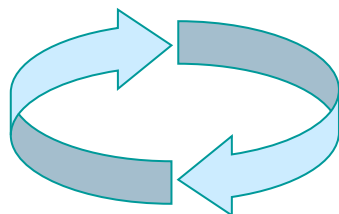


呼気



被検者

吸気

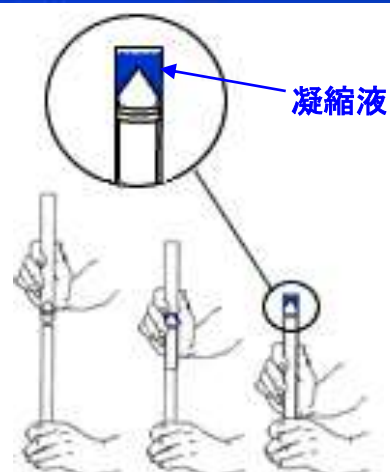


クーリングスリーブで冷却しま



採取方法

冷却されたクーリングスリーブに保護カバーをし、アールチューブに取り付けます。被検者は、マウスピースをくわえて安静換気を5～7分します。



凝縮液

サンプルの採取

透明な筒の壁に呼気液が付着します。

方法① チューブを取り外し、プランジャで呼気液を上部に集め分析する。

方法② チューブを取り外し、キャップをし、冷凍する。分析する際にプランジャで呼気液を上部に集める。

